



2022年8月15日

株式会社 阿波銀行

四国レンタカー有限会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、四国レンタカー有限会社（代表取締役 住友 明義、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	四国レンタカー有限会社
所在地	徳島県徳島市川内町沖島 541 番地 1
代表者	住友 明義
業種	自動車修理業
設立	1999年7月1日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年8月15日



四国レンタカー株式会社 代表取締役 住友 明義

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・経済	環境配慮型サービス・製品の提供	持続可能な社会の実現のため、車両を中心としたリサイクルに力を入れています。	① (1)車両や車両部品を回収し原材料として再利用 (2)ペーパレス化の推進 (3)顧客資料のデータ化		
			② (1)自動車部品リサイクル率50% (2)毎年前年度比10%削減 (3)紙ベースの資料を2023年度中に電子化		
社会	事故・不祥事への対応	車両保険取扱店として顧客の利益を守るため不祥事を未然に防止するとともに万一発生時の誠実な対応を心掛けます。	① (1)保険不正請求の防止 (2)保険金詐欺防止ポスターの社内貼り付け (3)保険請求時の迅速な対応		
			② (1)利用者の保険不正請求0% (2)顧客の保険金詐欺防止100% (3)利用者からの保険金請求に当日対応		
環境・経済	地産地商の推進	県内の業者からの仕入を行い、車両販売や車両修理を行っています。	① (1)県内業者からの仕入に注力 (2)県内顧客比率の増加を図る		
			② (1)県内業者利用率70% (2)県内顧客率100%		
社会・経済	交通安全対策	利用客の交通事故防止、修理販売自動車への事故防止機能搭載推進を行っています。	① (1)事故防止機能付自動車販売の推進 (2)修理自動車への事故防止機能追加提案の強化		
			② (1)事故防止機能付き自動車販売80% (2)修理時に事故防止機能搭載車への切替率30%		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。